



2009年1月6日

受益者の皆様へ

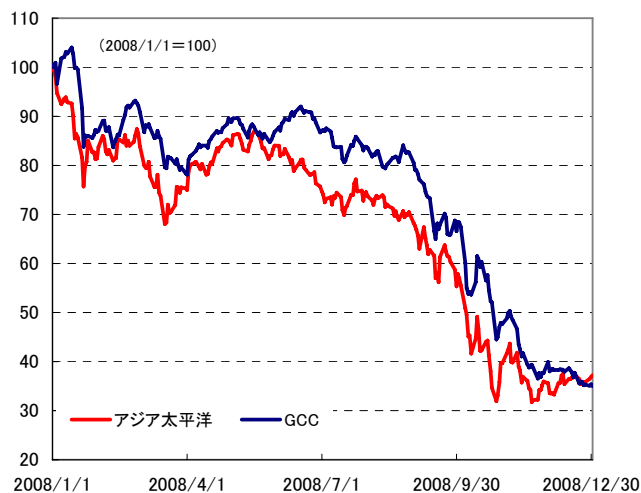
スパークス・アセット・マネジメント株式会社

日興・スパークス・アジア中東株式ファンドの新春コメント

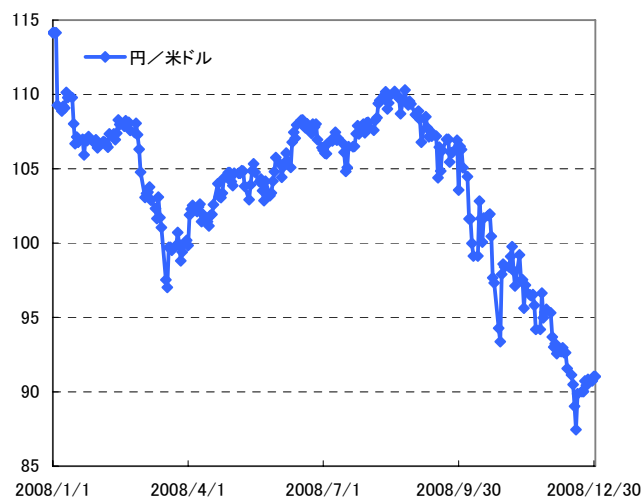
新年明けましておめでとうございます。2008年の金融市場はまさに激動の一年でした。米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な金融収縮の影響を受け、アジア太平洋諸国、および中東諸国の株式市場においても不安定な状態が続きました。また、米国経済成長率の鈍化、複数回の政策金利引き下げによりドルの価値が大きく下落しました。アジア地域は米ドル連動を意識した通貨が多く、また中東地域もGCC諸国を中心に米ドルペッグ制を採用している国が多いため、円高ドル安傾向はパフォーマンスにマイナスの影響を与えました。

そして「100年に一度」とも言われる金融危機の影響は実体経済へ波及し、2009年も経済動向を慎重に捉えてまいります。

アジア太平洋諸国とGCC諸国の株価推移



円/米ドルの推移



※2008年1月1日から2008年12月31日までのデータであり、将来の運用実績を保証、示唆するものではありません。

※アジア太平洋：MSCI All Country Asia Pacific Ex Japan GCC：MSCI GCC Countries

※上記のMSCIデータに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなから補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



■アジア株式市場

アジア株式市場は世界的な流動性の供給、経済成長、リスク回避など様々な要因により大きく変動しました。またアジア地域における懸念材料であったインフレ率の低下により金融緩和へ転換しつつあります。経済成長は鈍る可能性はありますが、金融・財政両面での景気刺激策によって魅力的な投資機会が存在すると考えられます。今後の短期的な先行きは不透明ですが、歴史的に見るとこのような環境は長期投資を行うには良いタイミングであると判断しております。短期的な視点から相場環境を見極める事は困難ですが、魅力的な水準まで株価が下がっているため中長期的には大きなリターンが期待できると考えております。

■中東株式市場

中東株式市場は、世界的な信用収縮や原油価格の下落等の影響を受け、株価は大きく調整をしております。しかしながら、中東地域はインフラ投資が積極的に進み原油に依存しない経済体制の構築を推進しており、サウジアラビアにおいては外国人の株式保有を実質的に解禁する等の資本市場の規制緩和が進んでおります。これらの政策による中東市場における流動性の拡大と現在の魅力的なバリュエーションは、株価を下支えすると考えています。

一方で信用収縮の悪化により内外景気は予想以上の下振れの可能性があり、イスラエルのガザ地区の問題など地政学的リスクなどがリスク要因として考えられます。しかしながら中東地域の世界経済における重要性は高まっており、今後の経済動向を慎重に捉えながら中長期的な観点で投資に臨みたいと考えております。

■通貨

米国のサブプライム問題による流動性の縮小により、「質への逃避」が起こったことでアジア中東地域からも資金が流出し、同地域の通貨が円に対して下落しております。しかしながら、短期的な為替の変動を予想するのは困難ですが、引き続き高い経済成長が予想されるアジア中東地域の通貨に対して相対的に円高となっている現在の状況は、円資産を長期的なファンダメンタルズが好調と考えられる同地域の資産にシフトさせる良い機会と見ております。

市場の混乱により、アジア中東地域はファンダメンタルズが良好で実態価値の高い好配当銘柄が割安な株価で放置されています。引き続き徹底的なボトムアップ・リサーチを行い、このような銘柄の中から魅力的な投資機会を発掘すべく、全力を尽くしてまいります。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【当ファンドのリスクについて】 詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■**価格変動リスク**：当ファンドは、実質的に外国株式を主要な投資対象としますので、当ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うこととなります。有価証券の価格変動または流動性に変動があった場合、重大な損失が生じる場合があります。

■**新興国市場投資リスク**：当ファンドは、実質的に新興国市場への投資も行います。新興国市場への投資は先進国への投資と比較して価格変動、流動性、為替変動、政治要因等のリスクが高いと考えられています。また、情報の開示などの基準が先進国とは異なることから投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない場合があります。

■**為替変動リスク**：当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、投資対象国の通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。外国為替相場の変動により投資を行う投資対象国の通貨建て資産の価格が変動し、これにより、基準価額が変動し、損失を生じる場合があります。

■**流動性リスク**：当ファンドは流動性の低い資産に投資をする場合があります、市場規模や取引量が少ない場合、組入れ銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、重大な損失が生じる場合があります。

お申込メモ

商品分類	追加型証券投資信託／ファンド・オブ・ファンズ／自動けいぞく投資専用
お申込単位	新規申込：10万円以上1円単位 追加申込：1万円以上1円単位 スイッチング申込：1万円以上1円単位 全額スイッチング申込：1円以上
お申込価額	お申込受付日の翌営業日の基準価額
お申込不可日	取得申込日が香港の証券取引所および銀行の休業日、英国の証券取引所および銀行の休業日、ケイマンの銀行の休業日の場合は、取得のお申込の受付（スイッチングを含みます。）は行いません。
信託期間	平成29年11月10日まで
決算日	隔月分配型：毎年1月・3月・5月・7月・9月・11月の各10日（休業日の場合は翌営業日） 資産成長型：毎年11月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	隔月分配型：毎決算時に安定した分配を継続的に行うことを目指します。 資産成長型：分配金額は委託会社が基準価額水準、市場動向などを勘案して決定。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わない場合があります。
ご解約価額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額
ご解約不可日	解約請求受付日が香港の証券取引所および銀行の休業日、英国の証券取引所および銀行の休業日、ケイマンの銀行の休業日の場合は、取得のお申込の受付（スイッチングを含みます。）は行いません。
ご解約代金の受渡日	解約請求受付日から起算して7営業日目からお支払いいたします。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



ファンドの諸費用について

* 下記手数料の合計額は、お申込金額や保有期間などに応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

■お申込時

お申込手数料率はお申込金額に応じて、以下のように変わります。

1 億円未満	3.15% (税抜 3.00%)
1 億円以上 5 億円未満	1.575% (税抜 1.50%)
5 億円以上 10 億円未満	0.7875% (税抜 0.75%)
10 億円以上	0.525% (税抜 0.50%)

■ご換金（解約）時

換金（解約）手数料 ありません。

信託財産留保額 ありません。

スイッチング手数料 ありません。（換金時と同様の課税上の取扱いとなります。）

■保有期間中（信託財産から間接的にご負担いただきます）

信託報酬：純資産総額に対して年率 0.89775%（税抜 0.855%）を乗じて得た額。また組入れる投資対象ファンドの合計純資産に対して年率 1.0%程度の費用が投資対象ファンドより負担されますので、実質的に負担する信託報酬等は年率 1.89775%（税込）程度となります。

その他費用： 監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、組入れ資産の保管費用・管理費用等を当ファンドならびに投資対象とする海外投資信託より間接的にご負担いただきます。 ※その他費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

当ファンドに関する投資信託説明書（交付目論見書）のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

ファンドの関係法人

■委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 346 号 加入協会（社）投資信託協会 （社）日本証券投資顧問業協会

■受託会社 中央三井アセット信託銀行株式会社

（再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）

■販売会社 日興コーディアル証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 129 号

加入協会 日本証券業協会 （社）日本証券投資顧問業協会 （社）金融先物取引業協会

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。